

水防団員と流域治水アンバサダーによる意見交換会を実施しました！！

○近畿地方整備局管内では、水害から地域を守るため、水防団と連携を図りながら防災・減災に取り組んでいます。

○近年、気候変動の影響により頻発化・激甚化する豪雨災害から地域を守る水防活動の重要性が高まっており、その最前線で地域水防を担う水防団員と気象・防災の専門家である流域治水アンバサダーによる意見交換会を実施しました。

○意見交換会では、各水防事務組合の持つ課題や水防団確保のためのアイデアなどの意見を伺いました。

概要

- 日 時：令和6年12月7日（土） 15:00～16:45
- 会 場：近畿地方整備局 大手前合同庁舎 1階 共用会議室
- 参 加：・水防団員 18名 ・水防事務組合 7名 ・流域治水アンバサダー 4名 ・整備局 8名
- 内 容：【話題提供】『近年の気候変動と今後の水害』『地域防災力の向上と水防活動の重要性』『マイ・タイムラインの紹介』
【意見交換】『今後の水害へ私たちはどう立ち向かいどう備えるのか？～地域一体となった水防活動～』



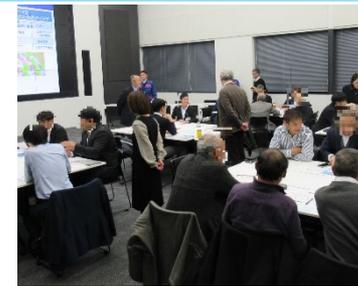
河川部長による挨拶



奈良岡氏による話題提供



岩谷氏による話題提供



水防団員によるグループ討論



流域アンバサダーからの意見



センター長によるまとめ

【水防団の意見】

- ・水防団は消防団に比べて知名度が低いため、入団するのに抵抗がある人もいると思われる。今後は、広報等で知名度をあげるとともに体験入団等を行い、水防団に入団しやすい環境を作っていきたい。
- ・女性・学生の水防団員が少ない。消防団と共同するなど、地域一体で広報を行いたい。

【流域アンバサダーの意見】

- ・水防団の活動をSNS等で積極的に発信していただければ私たちも共有できるので、広めていくお手伝いができる。
- ・水防団員の知識向上のために、気象・防災の知識が必要であればいつでも説明を行いたいと思う。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 河川部 水災害予報センター
〒540-8586 大阪市中央区大手前3-1-41 大手前合同庁舎 TEL 06-6944-8853（直通）